

2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所 東
 コード番号 9435 URL http://www.hikari.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役 社長（氏名） 和田 英明
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役 管理本部長（氏名） 儀同 康（TEL） 03-5951-3718
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	265,935	2.4	47,588	6.0	50,102	6.9	32,424	△1.1	29,928	△3.6	61,387	46.5
2020年3月期第2四半期	259,768	14.5	44,874	48.3	46,878	44.0	32,775	50.1	31,037	54.5	41,909	14.1
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
					円 銭				円 銭			
2021年3月期第2四半期					652.26				649.45			
2020年3月期第2四半期					676.41				674.17			

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,053,792	367,077	332,424	31.5
2020年3月期	972,075	318,583	285,746	29.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	96.00	99.00	102.00	105.00	402.00
2021年3月期	105.00	117.00			
2021年3月期(予想)			117.00	117.00	456.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

連結業績予想に関する序文

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	525,000	0.1	75,000	2.7	53,000	2.6	1,155.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	46,549,642株	2020年3月期	46,549,642株
2021年3月期2Q	666,147株	2020年3月期	665,633株
2021年3月期2Q	45,883,721株	2020年3月期2Q	45,884,823株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<業績の概況>

第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況は持ち直しつつあるものの、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、回線、電力、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間においては、顧客契約数の増加に伴い将来の安定した収益源となるストック利益(※)の増加等により、売上収益は265,935百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益は47,588百万円(前年同期比6.0%増)、税引前四半期利益は50,102百万円(前年同期比6.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は29,928百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

※当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から、顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合とがあります。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期連結累計期間 (2019.4.1～2019.9.30)	2021年3月期 第2四半期連結累計期間 (2020.4.1～2020.9.30)	増減	増減率(%)
売上収益	259,768	265,935	6,166	2.4
営業利益	44,874	47,588	2,713	6.0
税引前四半期利益	46,878	50,102	3,224	6.9
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	31,037	29,928	△1,108	△3.6

<当期のセグメント別の状況>

【法人サービス事業】

主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、顧客契約数が伸びたことにより、将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は130,430百万円(前年同期比14.2%増)、営業利益は23,280百万円(前年同期比32.6%増)となりました。

【個人サービス事業】

主に個人に対して、通信回線サービス、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、顧客契約数が伸びたことにより、将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は56,661百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は12,096百万円(前年同期比16.2%増)となりました。

【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、保険会社、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業自粛等の影響からは回復基調にあるものの、売上収益は79,627百万円（前年同期比16.3%減）、営業利益は13,152百万円（前年同期比18.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	972,075	1,053,792	81,716
負債	653,491	686,714	33,223
資本	318,583	367,077	48,493

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて81,716百万円増加の1,053,792百万円となりました。

負債は、社債の発行等により、前連結会計年度末に比べて33,223百万円増加の686,714百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて48,493百万円増加の367,077百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,234	38,793
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,038	△51,678
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,989	27,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	230,368	284,285

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間の業績が順調に推移したこと等により、38,793百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、51,678百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により、27,116百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、284,285百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年5月20日付「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております、従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださるようお願い致します。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		272,187	284,285
営業債権及びその他の債権		188,475	182,180
棚卸資産		2,168	1,083
その他の金融資産		13,500	6,281
その他の流動資産		17,008	12,004
(小計)		493,340	485,836
売却目的で保有する資産		1,108	—
流動資産合計		494,449	485,836
非流動資産			
有形固定資産		20,281	19,411
使用権資産		12,871	12,490
のれん		29,345	29,296
無形資産		13,938	12,514
持分法で会計処理されている投資		74,728	92,948
その他の金融資産		279,720	355,081
繰延税金資産		8,129	6,632
契約コスト		38,425	39,459
その他の非流動資産		182	121
非流動資産合計		477,625	567,956
資産合計		972,075	1,053,792

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	174,140	166,973
有利子負債	57,715	101,131
未払法人所得税	10,700	15,741
その他の金融負債	6,599	1,443
その他の流動負債	22,028	9,767
流動負債合計	271,184	295,057
非流動負債		
有利子負債	341,943	338,247
確定給付負債	847	785
引当金	476	482
その他の非流動負債	14,428	16,217
繰延税金負債	24,610	35,925
非流動負債合計	382,306	391,656
負債合計	653,491	686,714
資本		
資本金	54,259	54,259
資本剰余金	7,199	4,728
利益剰余金	232,559	282,035
自己株式	△7,852	△7,864
その他の包括利益累計額	△419	△735
親会社の所有者に帰属する持分合計	285,746	332,424
非支配持分	32,837	34,653
資本合計	318,583	367,077
負債及び資本合計	972,075	1,053,792

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益		259,768	265,935
売上原価		103,484	106,334
売上総利益		156,284	159,600
その他の収益		7,107	2,821
販売費及び一般管理費		117,549	114,176
その他の費用		967	657
営業利益		44,874	47,588
金融収益		4,548	4,727
金融費用		4,910	6,469
持分法による投資損益		1,559	2,141
その他の営業外損益		806	2,114
税引前四半期利益		46,878	50,102
法人所得税費用		14,102	17,677
四半期利益		32,775	32,424
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		31,037	29,928
非支配持分		1,738	2,496
四半期利益		32,775	32,424
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	6	676.41	652.26
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6	674.17	649.45

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上収益		134,373	136,651
売上原価		55,373	56,595
売上総利益		79,000	80,055
その他の収益		2,436	1,336
販売費及び一般管理費		60,647	55,978
その他の費用		519	307
営業利益		20,269	25,106
金融収益		1,959	1,015
金融費用		1,712	3,004
持分法による投資損益		664	1,367
その他の営業外損益		635	1,135
税引前四半期利益		21,817	25,621
法人所得税費用		5,602	8,042
四半期利益		16,214	17,578
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		15,572	16,306
非支配持分		641	1,272
四半期利益		16,214	17,578
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	6	339.39	355.38
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6	338.29	353.89

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	32,775	32,424
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	9,148	29,116
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	113	163
合計	9,262	29,279
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△86	△262
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△42	△53
合計	△128	△316
税引後その他の包括利益	9,133	28,963
四半期包括利益合計	41,909	61,387
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	40,195	58,823
非支配持分	1,713	2,563
四半期包括利益合計	41,909	61,387

第2四半期連結会計期間

(単位:百万円)

注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	16,214	17,578
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	6,168	12,517
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△28	41
合計	6,139	12,559
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	22	△52
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△22	△57
合計	△0	△110
税引後その他の包括利益	6,139	12,448
四半期包括利益合計	22,354	30,027
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	21,741	28,890
非支配持分	613	1,137
四半期包括利益合計	22,354	30,027

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2019年4月1日	54,259	4,873	206,181	△7,828	△194	257,291	16,218	273,510
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	31,037	—	—	31,037	1,738	32,775
その他の包括利益	—	—	—	—	9,158	9,158	△24	9,133
四半期包括利益合計	—	—	31,037	—	9,158	40,195	1,713	41,909
所有者との取引額等								
剰余金の配当	—	—	△8,672	—	—	△8,672	△662	△9,334
連結範囲の変動	—	—	△94	—	—	△94	△97	△192
支配継続子会社に対する持分変動	—	2,642	—	—	—	2,642	16,038	18,680
自己株式の取得及び処分	—	—	—	△11	—	△11	—	△11
株式報酬取引	—	3	—	—	—	3	57	60
利益剰余金への振替	—	—	9,284	—	△9,284	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	2,645	517	△11	△9,284	△6,132	15,335	9,202
2019年9月30日	54,259	7,519	237,735	△7,839	△319	291,354	33,267	324,621

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2020年4月1日	54,259	7,199	232,559	△7,852	△419	285,746	32,837	318,583
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	29,928	—	—	29,928	2,496	32,424
その他の包括利益	—	—	—	—	28,895	28,895	67	28,963
四半期包括利益合計	—	—	29,928	—	28,895	58,823	2,563	61,387
所有者との取引額等								
剰余金の配当	—	—	△9,635	—	—	△9,635	△953	△10,588
連結範囲の変動	—	—	△27	—	—	△27	△52	△80
支配継続子会社に対する持分変動	—	△2,537	—	—	—	△2,537	239	△2,297
自己株式の取得及び処分	—	—	—	△11	—	△11	—	△11
株式報酬取引	—	66	—	—	—	66	18	84
利益剰余金への振替	—	—	29,211	—	△29,211	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△2,471	19,548	△11	△29,211	△12,145	△747	△12,893
2020年9月30日	54,259	4,728	282,035	△7,864	△735	332,424	34,653	367,077

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	46,878	50,102
減価償却費及び償却費	7,850	8,171
金融収益	△4,548	△4,727
金融費用	4,910	6,469
持分法による投資損益(△は益)	△1,559	△2,141
契約コストの増減(△は増加)	△4,953	△1,639
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△4,531	6,313
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	4,536	△6,311
棚卸資産の増減(△は増加)	209	297
その他	△1,852	282
小計	46,940	56,816
利息の受取額	853	533
配当金の受取額	3,734	5,076
利息の支払額	△2,106	△2,581
法人所得税の支払額又は還付額	△6,187	△21,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,234	38,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△10,315	△6,811
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	5,409	1,852
投資有価証券の取得による支出	△55,261	△59,521
投資有価証券の売却による収入	16,223	13,171
子会社の支配獲得による収支(△は支出)	△529	88
子会社の支配喪失による収支(△は支出)	2,408	1,039
貸付けによる支出	△1,132	△6,591
貸付金の回収による収入	1,913	3,869
その他	2,243	1,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,038	△51,678
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の収支(△は支出)	△905	12,827
長期有利子負債の収入	55,800	41,700
長期有利子負債の支出	△24,987	△15,529
非支配持分からの払込みによる収入	20,086	117
自己株式の取得による支出	△11	△11
配当金の支払額	△8,657	△9,612
非支配持分への配当金の支払額	△659	△949
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△1,349	△2,334
その他	1,675	908
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,989	27,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,561	△2,132
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	43,624	12,098
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	419	-
現金及び現金同等物の期首残高	186,325	272,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	230,368	284,285

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表注記)

1. 報告企業

株式会社光通信（当社）は日本に所在する株式会社であり、東京証券取引所に株式を上場しております。登記上の本社の住所は東京都豊島区西池袋一丁目4番10号であります。当第2四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社（以下「当社グループ」という。）ならびに関連会社に対する当社グループの持分から構成されております。当社グループの最上位の親会社は株式会社光通信であります。当社グループは、主に情報通信分野において様々な事業に取り組んでおります。

詳細は、「注記5. 事業セグメント」に記載しております。

2. 要約四半期連結財務諸表作成の基礎

(1) IFRSに準拠している旨

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、IAS第34号に準拠して作成されております。

(2) 測定の基礎

本要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定している金融商品などを除き、取得原価を基礎として計上しております。

(3) 機能通貨及び表示通貨

本要約四半期連結財務諸表は当社の機能通貨である円（百万円単位、単位未満切捨て）で表示しております。

(4) 未適用の公表済み基準書

本要約四半期連結財務諸表の承認日までに主に以下の基準書の 신설または改訂が公表されておりますが、2020年9月30日現在において強制適用されるものではなく、当社グループでは早期適用しておりません。

適用による当社グループへの影響は検討中であり、見積もることはできません。

基準書	基準名	強制適用時期 (以後開始年度)	当社グループ 適用時期	新設・改訂の概要
IFRS第17号	保険契約	2023年1月1日	未定	保険契約の会計処理及び開示を改訂

3. 重要な会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

当社グループは、第1四半期連結会計期間より以下の基準を早期適用しております。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	COVID-19に関連した賃料減免に関する会計処理を改訂

本改訂は、新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」という。)の感染拡大の直接的な結果として賃料減免を受けたリースの借手に対して、簡便的な会計処理を選択することを認めるものであります。

本改訂によれば、COVID-19に関する賃料減免のうち所定の要件を満たすものについて、これがIFRS第16号において規定される「リースの条件変更」に該当するか否かに係る評価を行わなくてもよいとする実務上の便法を借手が選択することができるかとされております。

当社グループは、上記の要件を満たす賃料減免について本便法を適用しております。

なお、本便法の適用による影響は軽微であります。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用ならびに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、その性質上これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

要約四半期連結財務諸表における重要な会計上の見積り及び仮定は、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様であります。

5. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社としての当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「法人サービス」、「個人サービス」及び「取次販売」の3つを報告セグメントとしております。

「法人サービス」は、主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「個人サービス」は、主に個人に対して、通信回線サービス、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「取次販売」は、主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、保険会社、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「注記3. 重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	113,562	51,251	94,954	259,768	△0	259,768	—	259,768
セグメント間の内部売上収益及び振替高	618	104	213	935	—	935	△935	—
計	114,181	51,355	95,167	260,704	△0	260,704	△935	259,768
セグメント利益または損失(△)	17,551	10,414	16,173	44,139	△0	44,139	734	44,874
金融収益								4,548
金融費用								4,910
持分法による投資損益								1,559
その他の営業外損益								806
税引前四半期利益								46,878

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。なお、当該金額には、固定資産売却益が1,987百万円含まれており、これは主として土地建物の売却によるものであります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	130,041	56,457	79,436	265,935	—	265,935	—	265,935
セグメント間の内部売上収益及び振替高	389	204	190	784	—	784	△784	—
計	130,430	56,661	79,627	266,719	—	266,719	△784	265,935
セグメント利益	23,280	12,096	13,152	48,529	—	48,529	△941	47,588
金融収益								4,727
金融費用								6,469
持分法による投資損益								2,141
その他の営業外損益								2,114
税引前四半期利益								50,102

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

前第2四半期連結会計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	59,940	25,928	48,505	134,374	△0	134,373	—	134,373
セグメント間の内部売上収益及び振替高	404	84	119	607	—	607	△607	—
計	60,344	26,013	48,624	134,981	△0	134,981	△607	134,373
セグメント利益または損失(△)	8,421	4,598	8,023	21,042	△0	21,042	△772	20,269
金融収益								1,959
金融費用								1,712
持分法による投資損益								664
その他の営業外損益								635
税引前四半期利益								21,817

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第2四半期連結会計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	67,942	28,889	39,819	136,651	—	136,651	—	136,651
セグメント間の内部売上収益及び振替高	138	88	72	299	—	299	△299	—
計	68,081	28,977	39,892	136,951	—	136,951	△299	136,651
セグメント利益	11,448	7,173	6,970	25,592	—	25,592	△485	25,106
金融収益								1,015
金融費用								3,004
持分法による投資損益								1,367
その他の営業外損益								1,135
税引前四半期利益								25,621

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

6. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり四半期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
(1) 基本的1株当たり四半期利益	676円41銭	652円26銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	31,037	29,928
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	31,037	29,928
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,884	45,883
(2) 希薄化後1株当たり四半期利益	674円17銭	649円45銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	31,037	29,928
子会社及び関連会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△66	△89
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	30,970	29,838
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,884	45,883
新株予約権による普通株式増加数(千株)	53	60
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	45,938	45,944

	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
(1) 基本的1株当たり四半期利益	339円39銭	355円38銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	15,572	16,306
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額 (百万円)	15,572	16,306
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,884	45,883
(2) 希薄化後1株当たり四半期利益	338円29銭	353円89銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額 (百万円)	15,572	16,306
子会社及び関連会社の潜在株式に係る利益調整額 (百万円)	△23	△42
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる金額 (百万円)	15,549	16,263
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,884	45,883
新株予約権による普通株式増加数(千株)	81	71
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる普通株式 の加重平均株式数(千株)	45,965	45,955

7. 後発事象

該当事項はありません。

8. 承認日

2020年11月12日に当要約四半期連結財務諸表は、取締役会によって承認されております。